

2はとだより2月



発行

第2はとのさと保育園
加古川市加古川町南備後 317

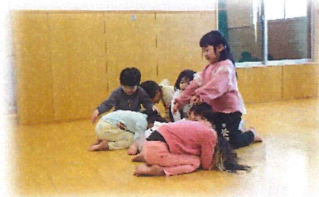
発行責任者 藤本有希

2026年2月2日

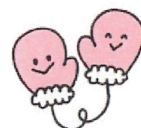
肌をさすような冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも元気に遊んでいる子どもたち。雪が舞った時は「キャー！」と言いながら外を走っています。

そして、裏庭の池一面に氷が張っている日は子どもたちは大喜びです。「つめたい！いたい！」と言いながら氷を持ち、手は真っ赤に。寒い中でも子どもたちの様子をみながらこの時期にしかできない遊びを戸外でもしていきたいと思います。

2月はおはなしあそびの会があります。お話を通し、お話の世界で大人も子どもも一緒に遊んでいきたいと思います。



2月の予定



3日(火)	節分	鬼を追い払い、無病息災を願う一日にしたいと思います。
4日(水)	身体測定	つき組・そら組・にじ組です。
5日(木)	身体測定	れんげ組・たんぽぽ組・たいよう組です。
10日(火)	おはなしあそびの会 (リハーサル)	他のクラスのお友達に見てもらいます。いろんな人に見てもらい感想を自信に繋げていく機会にしたいと思います。
12日(木)	誕生会	2月生まれのお友達をお祝いします。
17日(火)	おはなしあそびの会 (最終リハーサル)	当日のプログラム通りに行い、本番に向け気持ちを高めていきたいと思います。(8時45分までに登園お願いします。)
21日(土)	おはなしあそびの会	おはなしあそびの会当日です。 詳細は後日プログラムと合わせ配布します。
24日(火)	鳩里小学校交流会 (5歳児たいようぐみ)	小学生と交流します。小学校に行き、様子を知り、安心して就学を迎えられるようにします。
26日(木)	避難訓練	近隣からの火災を想定した訓練です。

「鬼からの手紙…」

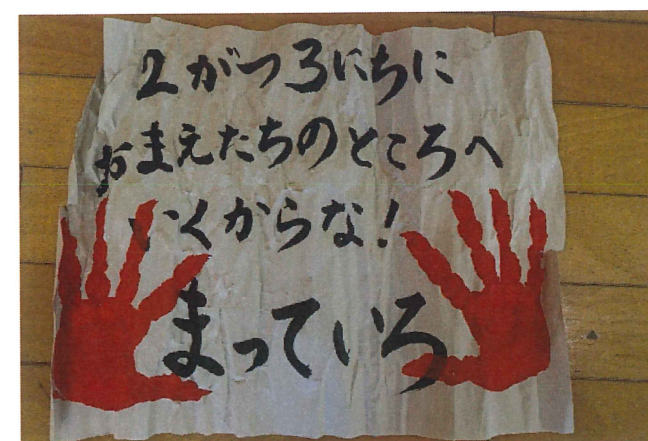
なんと保育園に鬼から手紙が届きました。5歳児たいよう組はみんなで2月3日にやって来る鬼をどうやって退治しようか作戦会議！隣の4歳児にじ組にも鬼が来ることを教えると、にじ組でも作戦会議が…鬼が嫌いな物は何か？鬼は一体何で来るのか？鬼を退治したらどうなるのか？そもそも節分って何？と子どもたちは職員と一緒に考えています。

そして、今年は、保護者の方に鬼役の声掛けをしました。2名の方が手を挙げて下さりました。保護者の方にご協力頂き、子どもたちと一緒に節分を迎えたいと思います。

5歳児たいよう組は自分で巻き寿司を作って食べます。豆まきを通して元気に「鬼は外！福は内！」と元気な声が園内に響き渡り、心の中の鬼をみんなで追い出したいと思います。

ます作りやお面作り、豆まき用の丸ボールを作って準備万端！

でも、この大きな手…一体鬼はどれくらい大きいん？と子どもたちは想像しています。



「保護者用連絡アプリ登録のお礼」

以前、おたよりでもお伝えしていました、保護者連絡用アプリ「さくら days」への登録ありがとうございました。今後、保育園からのお知らせはさくら days を使用します。よろしくお願いいたします。

3月の予定



3日(火) ひなまつり会

5日(木) 内科健診

21日(土) 卒園式

(5歳児、5歳児保護者、4歳児参加)

(詳細は後日お伝えします。)

25日(水) 進級お楽しみ会





各クラスの様子と2月の保育内容



寒い日が続き、室内で過ごすことも増えてきましたが、ジャンパーを先生に渡し「外へ行きたい！」とアピールする元気いっぱいの子どもたちでした。裏庭のピオトープにできていた氷に、興味津々で近づき触ってみたり、持ってみたりする姿もありました。冷たい感覚が苦手で、一度触ると険しい表情をしたり首を横に振ったりする子もいました。今の時期にしかできない経験を、これからも沢山していきたいと思っています。

2月のおはなしあそびの会に向けて、真似っこあそびや、なりきり遊びを取り入れた活動をしています。他クラスの先生たちや子どもたちにお客さんになってもらい、当日に近い環境の中でも取り組んでいます。当日はドキドキする様子が見られると思いますが、のびのびと表現することを楽しんでいる姿を見てくださいね。

(0歳児 れんげ組)

1月の子どもたちは、寒い中でも戸外遊びで元気いっぱい遊んでいます。裏庭のピオトープが寒さの影響で凍っているときは氷遊びをしたり、少しずつお話遊びの会に向けて絵本遊びも取り組んでいます。友だち同士の関わり多くなってきていて「お友達と一緒に」遊ぶこともかなり増えています。日々の関わりをゆっくり見守っていきつつ援助をしていきたいと考えています。

来月は、お話遊びの会本番があります。子どもたちの姿を見守っていきつつ子どもの様子を見ながら援助をしていきます。

また、子どもたちも日に日に出来ることができており、朝おやつを自分で開けたり、靴下や靴を自分で履いたり、衣服の着脱も1人でできるようになってきています。時間のない中ですが、子ども達のペースで見守っていただけたらと思います。(1歳児 たんぽぽ組)

厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり小さな体で季節を感じながら過ごしています。

先月では園庭で遊んでいると雪が降ってきて大喜びの子どもたち！お友だちと「雪降ってきたね」と言い合い、寒さを忘れて走ったりジャンプして笑顔が見られました。また裏庭では水が凍っておりみんなで見に行こう！と実際に見に行き水が凍っている様子を見たり、触ってみたいと指でつついたり石や木の枝を探して氷を割って取ってみようとする姿もあり「冷たい」と手を赤くしながらも氷遊びを楽しむ様子がありました。

来月も寒さはありますが外で身体を動かしたり、おはなしあそびに向けても色々な絵本を読んで私たちも子どもたちと共に楽しみ取り組んでいきたいと思っています。(2歳児 つぎ組)

年が明け、子ども達の話し声がパワーアップしてきました。保育者が「昨日おでかけした」「〇〇して遊んだ」と言う話はよく聞いていましたが、友だちともそういう話で盛り上がり、子ども同士の会話が増えています。今までは嫌なことがあると、保育者に伝えに来てから促されて相手に思いを伝えていたことが、自分で直接気持ちを伝えられるようになってきたことで、相手の子も友だちの思いに気づくことが多くなりました。お話遊びの取り組みの中でも、お客さんと役になる人に分かれて順番に演じることで、友だちのいろいろな姿を見ることができ、「〇〇ちゃんの声がよく聞こえて上手やった」「おばあさんがやまんばになるところがちゃんと怖い顔になった」など、詳しく感想を言ってくれています。友だちに自分の姿を認めてもらうことで、自己肯定感も高まり、自信がついてきています。気持ちのぶつかり合いを経験しながら、また一つ大きな行事をみんなで楽しみたいと思います。(4歳児 にじ組)

少しずつ本来の冬の寒さが訪れ、急な気温低下に普段から元気いっぱいな子どもたちも「寒すぎる～」「お部屋で遊びたい」などと発し、室内を好む姿も出てきています。1月はクラス内でも感染症が流行し、クラスの半数で静かな日もありましたが、今では元気いっぱいに「うがい忘れとった」と自ら感染症予防をしようとする姿が見られるようになってきています。今月はおはなしあそび会があり、ねこがしたい！ウヒアハがしたい！と恥ずかしいけど、少しずつやってみたい。という姿や「恥ずかしいからお客さんがいい」という声もあります。そらぐみの子どもたちの発信で遊んでいながら、自分の思いを出す楽しさ、なりきる楽しさをみんなで共有していき、当日に向けていきたいと思っています。(3歳児 そら組)

冬らしい寒さが続くようになり、お部屋で過ごす時間が増えてきました。連休明けは生活リズムが崩れることなく、友だちや保育者との再会を喜んでいました。お正月遊びでは、かるたやUNOなどのカードゲーム、福笑いを楽しみました。平仮名や数字を日常の中でたくさん目にして耳にして、遊びにつなげている姿があります。

大きな集大成となるお話遊びは、題材決めにいたるまでも子どもたちの様々な声を聞き、話し合いを重ねてきました。去年の年長さんの姿を思い出しながら、「ナレーションしたい！」「最後いっぱい拍手もらいたい」などわくわくした声や、「失敗したらどうしよう」といった不安な声も。1つずつの役や物語を深く読み込んでいながら、たくさん遊ぶうちに友だち同士励ましあったり、良いところを見つけていく姿が広がっています。どんなお話遊びになるんだろう、と日々の子どもたちの表情をみてときどきしています^^ (5歳児 たいよう組)

先月は、お正月遊びにもちなんでも福笑いの製作や、凧作りをして凧揚げをして遊びました。福笑いでは、だるまの福笑いを作りました。思い思いに顔のパーツを貼ったり描いてそれぞれ個性ある可愛いだるまさんができました。みんなのだるまを部屋に飾ると次の日来た子どもたちからも「私もやりたい」と興味を持ってだるまの製作に取り組む子ども達。凧作りでは、袋を使った凧作りをしました。マジックで好きな色を使って絵を描き、0.1歳児の子ども達も描くのが楽しかったようでペンをいつまでも離さず描いていました。できた凧を早速持って園庭に飛び出すとお友達と一緒に走って凧揚げを楽しんでいました。1月後半は寒い日が続き、裏庭のピオトープに氷ができていました。(一時預かり こすもす)